

製品名: Oct-4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21385**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:39kD;Observed MW:45kD

抗原情報

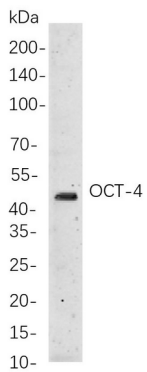
遺伝子名	POU5F1
別名	POU5F1;OCT3;OCT4;OTF3;POU domain; class 5, transcription factor 1;Octamer-binding protein 3;Oct-3;Octamer-binding protein 4;Oct-4;Octamer-binding transcription factor 3;OTF-3
遺伝子 ID	5460
SwissProt ID	Q01860
免疫原	ヒト Oct4 の合成ペプチド

背景

細胞局在: 核。この遺伝子は、胚発生と幹細胞の多能性において重要な役割を果たす POU ホメオドメインを含む転写因子をコードしています。成体組織におけるこの遺伝子の異常発現は腫瘍形成と関連しています。この遺伝子は、21 番染色体上のユーイング肉腫遺伝子との転座に関与する可能性があり、これも腫瘍形成につながります。選択的スプライシング、および AUG および非 AUG 翻訳開始コドンの選択的使用により、複数のアイソフォームが形成されます。AUG 開始コドンの 1 つはヒト集団において多型性を有しています。関連する偽遺伝子は、1 番染色体、3 番染色体、8 番染色体、10 番染色体、および 12 番染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2013 年 10 月]

研究分野

画像データ



NCCIT 細胞ライセートのウェスタンブロット解析

45569 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。